

えひめ産業振興財団
ビジネス・サポート・オフィス サブマネージャー応募申込書

平成30年4月1日現在

		受付	年 月 日 号		
氏 名	印	生年月日	年 月 日 (才)		
現住所 (連絡先)	〒				
	電 話 :	F A X :			
	携帯電話 :	E-mail :			
希望区分 ○で囲むこと	サブマネージャー				
現 職 (最終職歴)			専門分野 または 経験分野		
資格・免許	名 称		取得年月日		
			年 月 日		
			年 月 日		
			年 月 日		
志望動機					
目標値 及び 活動内容等	○サブマネージャーになった場合、想定する活動内容や目標値を具体的にご記入ください。				
自己PR	○専門分野等を活用した過去の業務経験・実績等、応募資格を有していることがわかるようにご記入下さい。				
パソコン関連 スキル (自己評価)	エクセル (Excel)	・十分使える	・ある程度使える	・少しは使える	・全く使えない
	ワード (Word)	・十分使える	・ある程度使える	・少しは使える	・全く使えない
	電子メール	・十分使える	・ある程度使える	・少しは使える	・全く使えない
	インターネット検索	・十分使える	・ある程度使える	・少しは使える	・全く使えない

事例対応	<p>○次の相談事例に対し、あなたがサブマネージャーならどう対応されますか。できるだけ具体的に書いてください。 （書類審査の対象とします。2枚以内に収めてください。図表は別）</p> <p>【相談事例SM-1】 県内で創業準備中のA氏（60歳）から次のような相談が寄せられた。 「私は、県内の都市部にある水産練製品の製造・卸・小売業に約30年ほど従事してきました。60歳を機にそこを退職して、これから外国人旅行客が増加することを期待してゲストハウスを開業しようと思っております。 勤め先の経営者に退職の申し出と、ゲストハウスを開業するつもりである旨を話した際には、「何か提携か協力や応援ができるといいね。」と言ってもらえました。 ゲストハウスは、私が高校を卒業するまで育ったB町にある実家を改修しようと思っています。B町は、風光明媚な自然景観と温暖な気候が特徴で人口は約15000人です。ここもご多分にもれず人口減少と高齢化が進行していますが、お遍路さんの通り道にも近いことから、PRや広告をうまくやれば事業継続していけるのではないかと考えています。 それから、実家には少しばかりの（100坪）程度の家庭菜園があって、そこも有効活用できないかとも考えていますし、両親の時代から懇意にしている養鶏場経営者も近所に住んでおり、先日、私の構想をお話ししたところ、「あなたのご両親にはたいへん世話になったから、その娘が帰ってきて地域で事業を興すというのなら、全面的に協力したい。」とお約束いただきました。 さらには、「ゲストハウスを中心に観光客に地域の魅力的な個所を巡回してもえるような、賑わいを取り戻す企画もしていきたい。」と、とても強力な応援団もできつつあります。 私には子供が3人いますが、長男は東京で建築設計関係の企業へ就職して自立しており、次男は県内の県庁所在地で公務員として勤務中です。長女がお菓子やスイーツに興味を抱いてパティシエ関係専門学校に進学中であり、あと少し学費負担が残っているのが少し心配の種なのですが、お遍路さんや外国人旅行客に喜んでもらえるようにゲストハウスを運営していければ、あの方たちは口コミ効果がすごいとも聞いているので、なんとかやっていけるのかなと思っています。 ただ、私ももう若い方ではないので、10年から15年先には子供たちへの相続や事業承継を考えなければならない。そこも見据えながら、子供たちが継ぎたいなと思えるような魅力的なゲストハウスにどのように発展させていけばいいのか、あるいはゲストハウス開業に向けてどのような準備をすすめていけばいいのか、具体的なアドバイスをお願いしたいのです。</p>
------	--

サブマネージャー応募用（SM-事例2）

事例対応	<p>○次の相談事例に対し、あなたがサブマネージャーならどう対応されますか。できるだけ具体的に書いてください。 （書類審査の対象とします。2枚以内に収めてください。図表は別）</p> <p>【相談事例SM-2】 県内在住のB氏（28才）から次のような相談が寄せられた。 「私は、愛媛県の南予地域のみかん農家の長女として生まれました。高校までは地元 の学校に通い、東京の大学で政治経済学を学びながら、1年間ほど米国に留学しました。 その後、大手商社に就職し、現在、国内の鉄鋼製品を米国へ輸出する業務を担当してい ます。 しかし、東京での生活になじめず、自分が生まれ育った愛媛県内の素晴らしい自然景 観の中で暮らしたい思いが募って、Uターンの準備をし始めました。 まだまだ社会人としては未熟ではありますが、現段階では、愛媛出身、東京在住、米 国留学、米国への輸出業務で培った経験を活かして、愛媛県内企業のお役に立てるビジ ネスで起業したいなと思っています。 とりあえず、愛媛県の移住フェアなどで愛媛県内でのUターン者の経験談を情報収 集したりしていますが、「愛媛に帰りたい」といったことと、「自分で何かやってみたい」 との思い以外は、まだはっきりと言いきれないというのも正直なところです。 具体的に何をどうすればよいのか、頭の中を整理していくために、私は今後どのよう にしていったらよいかアドバイスをお願いします。</p>
------	---

※) 事例対応回答も、書類審査の対象となります。記入に当たっては、次の点に留意してください。

○サブマネージャーを希望する場合

2つの事例（SM-事例1、SM-事例2）全てに回答をお願いします。